

# 水の文化

特集

# 地域で受け継ぐ水遺産



水の文化 66 December 2020

特集 地域で受け継ぐ水遺産

ミツカン水の文化センター

水の文化 December 2020 No.

# 66



## ミツカン水の文化センター



表紙：群馬県甘楽町を流れる用水路「雄川堰（おがわぜき）」で流れ溜まったごみを回収する地域住民。当番制の「ごみ上げ」によってきれいな水路を維持している（撮影：川本聖哉）

裏表紙上：水を公平に分配することを目的として1934年（昭和9）につくられた「音無井路（おとないり）円形分水」（大分県竹田市）。この分水施設がつけられたことで、連日のようにあった水争いが収まった。毎年4月10日ごろに「水神祭」が行なわれている（撮影：前川太一郎）

裏表紙下：江戸末期、険しい山腹に水路を通して棚田をつくらせた長野県白馬村の青鬼（あおに）集落。今も米をつくりつづけている（撮影：藤牧徹也）

